

介護ベッド全般	ライフサイクル別のリスク低減策				
	設計	高齢者	介助者・施設	レンタル	買い換え・廃棄
設計	<ul style="list-style-type: none"> ・壁との隙間での転落防止のためのサイドレールを設ける ・リモコンのロック機構 ・背もたれに対し2009年JISを満たす、フリーホイール構造 ・対物センサーで降下時にモノを検知し停止、反転（危険確認型） ・対物センサーでベッド下部隙間のモノを検知し、モノが無くなると昇降可能（安全確認型） ・ある高さで一旦停止、さらに下げるとアラーム、下がるにつれ間欠アラーム等 ・2009年JISを満たす設計（隙間、空間） ・高齢者が動作時に無理な体勢にならない製品設計 ・製品に起因して不安定な状況に陥らない設計 ・リモコンの主要機能にかかる部分の製品設計の統一 ・部品に丸みを帯びさせる ・柔軟素材で部品をコーティングレソフト化 ・ベッド高最大の状態が一定時間続くとアラーム 				<ul style="list-style-type: none"> ・互換性のある製品でもズレ等が発生しない設計
製造	<ul style="list-style-type: none"> ・製品ごとにばらつきの無い設計 ・製造年の表示 				
誤使用・不注意	<ul style="list-style-type: none"> ・取扱いによる事故が多い箇所をデザインやカラー等で強調 ・隙間や空間をなくす、カバーやスペーサーを付属 ・介助者が読みやすく、分かりやすい取扱説明書 	<ul style="list-style-type: none"> ・厚手等の身を守りやすい服装 ・インシデント発生時の行動取り決め ・製品使用方法の教育 ・身体的機能低下対策のトレーニング 	<ul style="list-style-type: none"> ・隙間や空間をなくす、カバーやスペーサーを使用 ・高齢者の疾患に合わせた介護環境作り（突っ張り組合せ型バー、安全マット） ・介助者の見守り(事故の発生を防ぐ) ・取扱説明書を熟読 ・継続的な注意喚起情報の確認 ・介助者の教育・訓練の強化 	<ul style="list-style-type: none"> ・隙間や空間をなくす、カバーやスペーサーの使用を推奨 ・注意喚起の強化 	<ul style="list-style-type: none"> ・推奨使用年数を超えないための表示
劣化	<ul style="list-style-type: none"> ・高耐久性素材の使用 ・定期点検実施時期の本体表示 	<ul style="list-style-type: none"> ・製品に負荷の掛からない使用法の教育 	<ul style="list-style-type: none"> ・使用時の自主点検(最低週1回) ・レンタルや購入時期の管理 	<ul style="list-style-type: none"> ・製品の定期点検の告知 	<ul style="list-style-type: none"> ・製品の定期点検の義務化
廃棄(買い替え)	<ul style="list-style-type: none"> ・推奨使用年数の本体表示 ・定期点検実施時期の本体表示 	<ul style="list-style-type: none"> ・メーカーが推奨する適合製品の使用 	<ul style="list-style-type: none"> ・2009年JISを満たさない、古い製品の積極的な買い替え ・メーカーが推奨する適合製品の使用 	<ul style="list-style-type: none"> ・2009年JISを満たさない、古い製品の積極的な買い替えの提案 ・製品の定期点検の告知、別途自主的な表示 	<ul style="list-style-type: none"> ・（定期点検で問題のあった製品の）買い替えの提案
その他		<ul style="list-style-type: none"> ・移乗行為(ベッドの乗り降り)を少なくする行動(水分補給の調整、日中の適度な運動) <p>出典： https://medical.francebed.co.jp/faq/care/falling-prevention.php</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・見守りシステム(事故の発見を早めて重傷化を防ぐ) ・落下時の衝撃を緩和するような設備（突っ張り組合せ型バー、安全マット） ・高齢者の動作を補助 ・ベッド下空間アラームの設置 	<ul style="list-style-type: none"> ・見守りシステム(事故の発見を早めて重傷化を防ぐ) ・落下時の衝撃を緩和するような設備（突っ張り組合せ型バー、安全マット） ・ベッド下空間アラームの設置 	

3ステップメソッド

赤字：STEP1（本質的安全設計による対策）、青字：STEP2（安全防護及び付加保護による対策）、緑字：STEP3（使用上の情報による対策）